

## 平成25年度第5回 理事会議事録

一般社団法人

静岡県建設コンサルタント協会

1. 開催日時 平成25年11月15日(金) 10時15分開会 11時50分閉会

2. 開催場所 一般社団法人静岡県建設コンサルタント協会 会議室

3. 理事会開会

(1) 出席した役員等の氏名

会 長 齋 秀

副会長 森崎祐治 服部剛明 藤山義修

理 事 杉山 博 遠藤喜徳 松井藤雄 近藤拓己 吉田英司

監 事 蓮池康彦

【欠席：監事 鶴田忠男】

事務局長 村松光康

理事9名全員出席により理事会は成立。

(2) 齋会長挨拶

(3) 定款第35条の規定により齋会長が議長に就任。

4. 議 事

(1) 部会事業について

ア. 農林・環境部会 (松井理事)

10月23日(水)バス1台にて、山梨県都留市にある小水力発電施設の視察研修を実施した。途中、世界遺産富士山の構成資産3か所を見学しての1日コースであったが、大変有意義で参考になった。参加人数は43名(会員38名、富士宮市職員5名)。

イ. 土木防災部会 (杉山理事)

10月29日(火)ペガサートにおいて、浜松土木事務所戸塚天竜支局長、静岡県交通基盤部土木防災課 山本主査、静岡県交通基盤部河川企画課 山田班長の3名に講師をお願いし、土木防災技術講習会を開催した。参加人数は108名(会員46名、行政機関26名、他団体36名)であった。

ウ. 都市(まち)づくり部会 (近藤理事)

11月6日(水)沼津駅北口にある「プラサ ヴェルデ」内において、沼津駅周辺総合整備事業について、技術研修会を開催した。

沼津市と沼津土木事務所及び静岡県ふじのくに千本松フォーラム整備課の職員から説明を受けると共に、完成済みの施設と、建設中のホテルについて見学した。参加人数は会員24名であった。

(2) 平成25年10月末日における決算見込みについて

収入のうち会費については、(株)佐藤土木設計が4月末日、(株)総合設計事務所が5月末日にそれぞれ退会したため、539,000円が未収入となった。支出については、上・下水道部会費が約47,000円、慶弔費が20,000円それぞれ予算オーバーとなったが、他科目は予算額の範囲で決算見込みである。

(3) 平成26年1月17日(金)の行事予定について

平成26年1月17日(金)は、12:00~13:30まで政治連盟役員会及び第6回理事会、14:30~15:00まで政治連盟通常総会、15:30~16:30まで新春講演会、17:00~19:00まで新年賀詞交歓会をそれぞれ実施する。

又、講演会講師には、沼津河川国道事務所長に依頼することとした。

(4) 橋梁点検業務の作業内容に関する県への要望について

森崎副会長・技術委員長と技術研究部会吉野部会長代理が、県技術管理課へ口頭要望した経緯等は、次のとおり。

ア. 総点検実施要領に関する調書作成に関する費用

実態を把握したいとのことにより、「1橋あたり2.5人工」を報告

イ. 箱桁内点検の安全・作業費用と特殊橋梁点検費用

歩掛りはすべての橋梁を包括しているとの事であるが、実態とかけ離れているので、再検討の上、改めて要望することとした。

(5) 平成25年度静岡県土木技術職員研修の講師派遣について

静岡県土木技術職員研修(橋梁点検・補修設計研修)の講師について、技術研究部会で検討の結果、下記の7名が選定されたので、9月30日付で静岡県建設技術監理センターへ派遣報告をした。

- ・昭和設計(株) 荒山 晃氏
- ・(株)東日 柴田和彦氏
- ・静岡コンサルタント(株) 田辺美喜雄氏、滝 真一氏
- ・服部エンジニア(株) 押尾泰寿氏

- ・不二総合コンサルタント(株) 安仲佑介氏
- ・(株)フジヤマ 藤本 学氏

(6) 「静岡県橋梁設計要領」改訂に伴う県への技術者派遣について

県道路整備課長より技術者1名の派遣要請があり、技術研究部会で検討の結果、服部エンジニア(株) 押尾泰寿氏 が選出された。

このため、同社の服部代表取締役の了承を得た上で、平成25年10月14日付で、県道路整備課長へ、押尾氏の推薦を報告した。

(7) 報告事項

ア. 顧問 大石哲司県議ご令室 大石敦子様ご逝去に伴う葬儀(9月28日(土))について

会員に準じ、香料1万円を支出した。

イ. 全コン連 小山名誉会長のお別れの会(10月18日(金))について

全コン連会長の立場で、齋会長が出席し、当協会は香料3万円を支出した。

ウ. (一社)全国建設コンサルタント業協会連合会の動向について

滋賀県協会が9月末日をもって退会したため、5会員となった。会員増は、大変厳しい状況にあるとの報告がなされた。

エ. 齋会長より、「11月11日(月)に協参議院議員(不在)に陳情した際、河辺政策秘書より公共工物品確法の改正のため、議員連盟内にプロジェクトチームが設けられ、佐藤信秋参議院議員が座長に選出された。改正案の骨格を年内にまとめ、議員立法による改正案を来年の通常国会に提出する予定との説明を受けた。これも永年に亘る陳情の成果の一つと考えている。」との話がなされた。

(8) その他

ア. 服部副会長より、「橋梁の設計業務が増大し、スムーズな執行が難しくなっている。」との話があり、そのため、近日中に木犀会を通じ、県土木事務所等に理解等を求めていくことになった。

イ. 静測協より県建設業課を通じた、県庁(知事・副知事)への平成26年 年始挨拶の日程調整を打診されたが、静測協の都合に任せる方向で進めてもらうこととした。

以上をもって第5回理事会を11時50分に閉会した。

この議事録が正確であることを証するため、定款第37条に基づき、議長及び出席した監事が記名押印する。

平成25年11月15日

議長・代表理事 齋 秀 ⑩

監事 蓮池康彦 ⑩